

平成 21 年 7 月 3 日

各 位

会 社 名	中 央 化 学 株 式 会 社
代 表 者 名	代 表 取 締 役 社 長 渡 辺 信 (JASDAQ コード・7895)
問 合 せ 先	
役 職 ・ 氏 名	取 締 役 専 務 執 行 役 員 管 理 本 部 長 永 田 修
電 話	048-540-2624

**三菱商事株式会社、三菱樹脂株式会社及び株式会社 JSP との業務資本提携、
第三者割当による新株式発行、
並びに臨時株主総会招集のための基準日設定に関するお知らせ**

当社は、平成 21 年 7 月 3 日開催の取締役会において、同年 9 月 18 日開催予定の当社臨時株主総会(以下「本臨時株主総会」といいます。)における株主の皆様のご承認を条件として、三菱商事株式会社(以下「三菱商事」といいます。)、三菱樹脂株式会社(以下「三菱樹脂」といいます。)及び株式会社ジェイエスピー(商号は株式会社 JSP であり、以下「JSP」といい、以下 3 社を総称して「提携先」といいます。)との間で当社グループの企業価値の向上に向けた業務資本提携(以下「本業務資本提携」といいます。)を行うこと、並びに、下記募集株式発行要領の内容で提携先を割当先とした第三者割当による新株式発行(以下「本第三者割当増資」といいます。)を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

また、当社は、上記取締役会において、平成 21 年 7 月 31 日を議決権行使の基準日として、本臨時株主総会を開催し、本第三者割当増資につき株主の皆様にご判断いただくことを決定いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

募集株式発行要領

- | | |
|----------------------------|------------------------------|
| (1) 募集株式の種類及び数 | 普通株式 2,500,000 株 |
| (2) 払込金額 | 1株につき金 400 円 |
| (3) 払込金額の総額 | 1,000,000,000 円 |
| (4) 増加する資本金の額 | 500,000,000 円(1 株につき金 200 円) |
| (5) 増加する資本準備金の額 | 500,000,000 円 |
| (6) 募集又は割当方法、割当先の名称及び割当株式数 | |

第三者割当の方法により、以下の割当先にそれぞれ募集株式を割り当てる。

- | | | |
|----------|------------------|-------------|
| | 三菱商事 | 1,500,000 株 |
| | 三菱樹脂 | 500,000 株 |
| | JSP | 500,000 株 |
| (7) 申込期日 | 平成 21 年 10 月 2 日 | |
| (8) 払込期日 | 平成 21 年 10 月 2 日 | |

ご注意：本書面は、当社の業務資本提携の実施及び第三者割当による新株式の発行等に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘又は投資勧誘に類する行為を目的とするものではなく、また、そのような内容のものと解釈されるべきものではありません。

(9)その他

①前各項のほか、新株式発行に必要な事項の決定については当社代表取締役に一任する。

②前各項については、本臨時株主総会において新株式の発行に関する議案の承認が得られること及び金融商品取引法による届出の効力発生を条件とする。

I. 業務資本提携について

1. 本業務資本提携の背景と目的

当社は、昭和36年の設立以来、プラスチック製食品包装容器の製造・販売を手がけて参りました。この間、社会の変化に合わせた安全・安心な製品を世に提供して参りましたが、ここ数年、消費構造とユーザーニーズが大幅に変化し、代理店やユーザー各社からは、それらの変化に対応するための様々な要望が急速に増加しております。また、これに加えて、原材料価格の乱高下や、それに伴う製品価格の変動リスク等、当社の外部環境は変化のスピードを増しております。

当社は、このような激しく変化する経営環境の中で、昨年来、不採算取引の是正・縮小、製品の薄肉化や軽量化による原材料費削減に加え、役員報酬の一部カットや従業員諸手当見直しなどの人件費削減等を継続的に実施し、収益の改善に努め、平成21年度第1四半期は経常利益段階で黒字化を果たしました。

しかしながら、経常利益で黒字化を果たしたとはいえ、当社の事業収益は依然として原材料価格や製品価格の動向に大きく左右される状況にあるため、それら外部環境の変化を受けにくい高付加価値製品の開発や高付加価値サービスの充実などによって、当社の収益力を確固たるものにし、当社グループの企業価値を高めていく必要があります。

そのためには、従来から原材料仕入や製品販売等を通じ緊密な取引関係を維持してきております三菱商事・三菱樹脂・JSPと業務資本提携を行ない、その提携により、三菱商事が有する原料調達から製品の販売までのグローバルネットワークや三菱樹脂が有する二軸延伸シートの最先端技術、JSPの有する発泡材料・製品の先進技術などの優れたノウハウと技術を活用し、高品質でコスト競争力のある生産体制確立と収益力強化に向けた経営改革を効果的に進めるとともに、自己資本充実の一環とすることが最も有効な経営戦略であると考え、業務資本提携を行うことといたしました。

2. 本業務資本提携に関する内容

各提携先においては、それぞれ、三菱商事は原料の仕入れから製品の販売までのサプライチェーンに関する先進的な提案・支援を、三菱樹脂は生産管理・流通・製造技術に関する事項を、JSPは供給するPSPシートに係る技術情報に関する事項の支援・協力を当社に対し提供することに同意しております。

当社は、三菱樹脂に対して生産部門担当の執行役員の派遣を要請し、本日開催の当社取締役会において、平成21年7月10日付で常務執行役員として着任していただくことを決議しております。また、三菱商事に対しては幹部社員の派遣を要請し、同社の同意を得ております。

3. 業務資本提携先の概要

下記「II. 7. 割当先の概要」に記載のとおりです。

ご注意：本書面は、当社の業務資本提携の実施及び第三者割当による新株式の発行等に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘又は投資勧誘に類する行為を目的とするものではなく、また、そのような内容のものと解釈されるべきものではありません。

II. 当社の第三者割当増資について

1. 第三者割当により発行される株式の募集の目的

当社は、業務資本提携の円滑な遂行と各提携先の優れた技術やノウハウの活用によって当社グループの企業価値の向上がより確実なものとなるよう、提携先を割当先とした本第三者割当増資を実施し、三菱商事、三菱樹脂及びJSPに対し、それぞれ普通株式1,500,000株、500,000株及び500,000株ずつ割当てることといたしました。

当社は、今回の第三者割当増資による調達資金を、これまでの設備投資に加えて追加投入することによって、競争力の強化及び収益基盤の迅速な強化を実現するとともに、自己資本充実を図ることを目的としています。そのため、当社は、今回の資金調達を普通株式の第三者割当で行うこととしました。

2. 調達する資金の額及び使途

(1) 調達する資金の額(差引手取概算額)

1,000,000,000円(995,000,000円)

(2) 調達する資金の具体的な使途

今回の新株式発行による調達資金(差引手取金概算額)は、多品種少量生産が可能な生産設備(パイロット機械等)の購入に約232,000,000円、原料押出機や容器成型機の更新・改造費用に約471,000,000円、その他金型・治具購入等の設備資金に約292,000,000円を充当する予定であります。

(3) 調達する資金の支出予定時期

調達する資金は平成21年9月から平成22年6月までに、随時上記設備投資資金の支払いに充当する予定です。

(4) 調達する資金使途の合理性に関する考え方

当社の競争力と収益力を強化するためには、多様化する顧客ニーズに対してタイムリーに対応出来るフレキシブルな生産体制に不可欠な設備や、製造コストの削減が実現可能な新規設備の導入が不可欠であり、また、自己資本充実も図ることも目的においており、当該資金使途については合理性があるものと判断しております。

3. 過去3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況等

(1) 最近3年間の業績(連結)

決算期	平成18年12月期	平成19年12月期	平成20年12月期
売上高	88,449百万円	88,703百万円	84,827百万円
営業利益	894百万円	△2,462百万円	△2,156百万円
経常利益	800百万円	△2,702百万円	△3,550百万円
当期純利益	109百万円	△6,297百万円	△6,862百万円
1株当たり当期純利益	6.57円	△378.24円	△401.09円
1株当たり配当金	20.00円	20.00円	10.00円
1株当たり純資産	1,546.68円	1,128.07円	649.14円

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況

ご注意：本書面は、当社の業務資本提携の実施及び第三者割当による新株式の発行等に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘又は投資勧誘に類する行為を目的とするものではなく、また、そのような内容のものと解釈されるべきものではありません。

種類	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	18,540,000 株	100.0%
現時点の転換価額(行使価額)における潜在株式数	－ 株	－ %
下限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数	－ 株	－ %
上限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数	－ 株	－ %

(3) 今回のエクイティ・ファイナンスの状況

・第三者割当による新株式発行

発行期日	平成 21 年 10 月 2 日
調達資金の額	995 百万円(手取概算額) (発行価額:1,000 百万円)
募集時における発行済株式数	18,540,000 株(平成 21 年 3 月末)
募集時における潜在株式数	0 株(平成 21 年 3 月末)
当該募集による発行株式数	2,500,000 株
当該募集後における発行株式数	21,040,000 株
割当先	三菱商事株式会社 三菱樹脂株式会社 株式会社ジェイエスピー(商号 株式会社 JSP)

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

・第三者割当による自己株式処分

処 分 日	平成 20 年 7 月 1 日
調 達 資 金 の 額	684,000,000 円
処分時点における発行済株式数	18,540,000 株
処分時における潜在株式数	－ 株
現時点における転換状況(行使状況)	－
当初の資金使途	製造原価低減策としての各工場設備のリニューアル投資(設備更新等)及び物流拠点整備に充当
支出予定時期	平成 20 年 7 月以降
現時点における充当状況	全額充当済み

(5) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	平成 18 年 12 月期	平成 19 年 12 月期	平成 20 年 12 月期

ご注意：本書面は、当社の業務資本提携の実施及び第三者割当による新株式の発行等に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘又は投資勧誘に類する行為を目的とするものではなく、また、そのような内容のものと解釈されるべきものではありません。

始 値	1,370 円	915 円	659 円
高 値	1,540 円	1,016 円	816 円
安 値	810 円	585 円	465 円
終 値	885 円	660 円	580 円

② 最近6ヵ月間の状況(平成21年1月から平成21年6月まで)

	21年1月	21年2月	21年3月	21年4月	21年5月	21年6月
始 値	598 円	509 円	319 円	415 円	430 円	465 円
高 値	598 円	510 円	400 円	470 円	515 円	480 円
安 値	525 円	359 円	319 円	400 円	430 円	411 円
終 値	539 円	359 円	400 円	430 円	460 円	421 円

③ 発行決議日前日における株価

	平成 21 年 7 月 2 日
始 値	428 円
高 値	428 円
安 値	428 円
終 値	428 円

4. 大株主及び持株比率（発行済株式総数に対する所有株式数の割合）

募集前(平成 20 年 12 月末現在)		募集後(注 1)	
渡辺 浩二	25.88%	渡辺 浩二(注 2)	22.80%
渡辺興産株式会社	21.78%	渡辺興産株式会社	19.19%
三菱商事パッケージング株式会社	5.39%	三菱商事株式会社	8.97%
東日本 CT 共栄会	3.98%	三菱商事パッケージング株式会社	4.75%
西日本 CT 共栄会	3.38%	東日本 CT 共栄会	3.50%
株式会社三井住友銀行	2.87%	三菱樹脂株式会社	3.14%
株式会社三菱東京 UFJ 銀行	2.78%	西日本 CT 共栄会	2.98%
三菱商事株式会社	2.09%	株式会社 JSP	2.97%
明治安田生命保険相互会社 (常任代理人 資産管理サービス信託 銀行株式会社)	1.99%	株式会社三井住友銀行	2.53%
中央化学従業員持株会	1.46%	株式会社三菱東京 UFJ 銀行	2.45%

注 1 募集後の大株主及び持株比率については、割当日における見込みを記載しております。

注 2 渡辺浩二氏は、平成 21 年 5 月 9 日に逝去され、相続が開始しております。

ご注意：本書面は、当社の業務資本提携の実施及び第三者割当による新株式の発行等に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘又は投資勧誘に類する行為を目的とするものではなく、また、そのような内容のものと解釈されるべきものではありません。

5. 発行条件等の合理性

(1) 発行価額の算定根拠

発行価額につきましては、割当先である提携先との間で、提携先の社内手続に必要な期間等を考慮し、平成21年6月30日までの1ヵ月間(平成21年6月1日～平成21年6月30日)のジャスダック証券取引所における当社普通株式の終値平均454円を基準に当該第三者割当てによる新株式発行に伴う株式の希薄化の影響を考慮した価格400円とすることで合意いたしました。1ヵ月間の終値平均値を基準としたのは、当社普通株式のジャスダック証券取引所での出来高が少なく株価も大きく変動しており、特定日のみを基準とするよりは一定期間の平均値を採用することで日々の相場変動が緩和されるため、合理的であると判断したためです。当該発行価額400円は、平成21年6月30日までの1ヵ月間(平成21年6月1日～平成21年6月30日)のジャスダック証券取引所における当社普通株式の終値平均454円より11.89%、また取締役会決議日の直前取引日(平成21年7月2日)の終値428円より6.54%ディスカウントした価額となります。なお、本第三者割当増資による新株式の発行は、本臨時株主総会における有利発行に関する議案の承認が条件となっております。

(2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本第三者割当増資により発行される新株式の数は、本日における当社発行済普通株式総数の13.48%に相当し、結果として株式の希薄化が生じます。しかしながら、本第三者割当増資は本臨時株主総会における有利発行に関する議案の承認を条件とするものであること、上記「1. 第三者割当てにより発行される株式の募集の目的」及び「2. 調達する資金の額及び用途」の「(4) 調達する資金使途の合理性に関する考え方」に記載のとおり、本第三者割当増資により調達する資金は、当社が今後成長していくにあたり必要不可欠な設備投資に充当されること、また、本第三者割当増資を実施することで、三菱商事、三菱樹脂及びJSPとの間で業務資本提携を行い、提携先からの支援協力を受けることにより、当社グループの企業価値が向上し、自己資本充実と併せ、株主価値の向上に資するものであると確信していること等より、発行数量及び株式の希薄化の規模は合理的であると判断しております。

6. 割当先の選定理由等

(1) 割当先の概要

割当先の概要につきましては、下記「Ⅱ. 7. 割当先の概要」をご参照下さい。

(2) 割当先を選定した理由

以下の観点から、今般、提携先と更なる関係強化を図ることが、当社グループの企業価値の向上に資すると判断し、これらの提携先を新株式の割当先として選定いたしました。

三菱商事は、組織力やグローバルなネットワークを基盤に、素材の開発から調達、生産、流通・製品の販売にわたる事業経営全般について最良の解決策を提案いただくことで、当社の収益力強化に向けた経営改革を効果的に推進することが可能となること。

三菱樹脂は、二軸延伸シートの開発及び製造技術で最先端の技術を有しており、同社の製造する食品容器材料が透明性・加工性等の面で極めて優れていることから、これに当社が長年積上げてきた成型加工技術を組合せることによって、より高品質でコスト競争力のある生産体制を築き上げることが可能となること。

JSPは、省資源で環境対応に欠かせない高度なプラスチック発泡技術を有しており、今後ますます厳しい競争環境に突入することが予想される食品包装容器業界の中で、同社との関係強化により、品質・コスト面でより競争力を向上させることが可能となること。

ご注意：本書面は、当社の業務資本提携の実施及び第三者割当てによる新株式の発行等に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘又は投資勧誘に類する行為を目的とするものではなく、また、そのような内容のものと解釈されるべきものではありません。

(3) 割当先の保有方針

三菱商事、三菱樹脂及びJSPは、本業務資本提携に関する覚書において、割当新株式につき、第三者に譲渡、移転、承継又は担保権の設定その他の処分(以下「譲渡等」といいます。)をしようとする場合には、当社及びその他の提携先等に対し、事前に書面で通知し、譲渡等の時期、相手方及び条件等について協議することを確約しております。但し、かかる合意は、提携先がその保有する当社株式を譲渡等する権利を制限するものではございません。また、当社は割当先より、割当新株式発行日から2年以内に割当予定先が割当新株式の全部又は一部を譲渡した場合には、譲渡を受けた者の氏名または名称と譲渡株式数等の内容を直ちに当社へ書面により報告すること、当社が当該報告内容等をジャスダック証券取引所に報告すること、当該報告内容が公衆縦覧に供されることにつき内諾を受けており、当該内容の確約書を得る予定であります。

(4) その他

今回当社が発行する新株式に関し、本業務資本提携に関する覚書及び本第三者割当増資に係る株式引受契約書のほか、当社と割当先との間で締結した重要な契約はありません。

7. 割当先の概要

(1)三菱商事の概要

① 商号	三菱商事株式会社	
② 事業内容	エネルギー、金属、機械、化学品、生活物資等多種多様な商品の国内・輸出・輸入及び外国取引を行うほか、情報、金融、物流その他の各種サービスの提供、国内外における事業投資など。	
③ 設立年月日	昭和 25 年 4 月 1 日	
④ 本店所在地	東京都千代田区丸の内二丁目 3 番 1 号	
⑤ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小島 順彦	
⑥ 資本金	202,817 百万円 (平成 21 年 3 月末現在)	
⑦ 発行済株式数	1,696,046,684 株 (平成 21 年 3 月末現在)	
⑧ 株主資本	2,383,387 百万円 (連結 平成 21 年 3 月末現在)	
⑨ 総資産	10,918,003 百万円 (連結 平成 21 年 3 月末現在)	
⑩ 決算期	3 月	
⑪ 従業員数	5,690 人 (単体 平成 21 年 3 月末現在)	
⑫ 主要取引先	東京電力、関西電力、三菱重工業	
⑬ 大株主及び持株比率 (平成 21 年 3 月末現在)	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5.79%
	東京海上日動火災保険株式会社	5.49%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口 4G)	4.74%
⑭ 主要取引銀行	株式会社三菱東京 UFJ 銀行	
⑮ 上場会社との関係等	資本関係	当社は、同社の株式を保有しておりません。 同社は、当社の株式 388,800 株(所有割合 2.09%)を保有しております。

ご注意：本書面は、当社の業務資本提携の実施及び第三者割当による新株式の発行等に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘又は投資勧誘に類する行為を目的とするものではなく、また、そのような内容のものと解釈されるべきものではありません。

	取引関係	当社は、同社より原材料等の仕入を行なっております。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
⑩ 最近3年間の業績 (連結)	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期	
売上高	20,526,570百万円	23,103,043百万円	22,389,104百万円	
営業利益	410,304百万円	355,105百万円	588,896百万円	
経常利益	—	—	—	
当期純利益	415,518百万円	462,788百万円	369,936百万円	
1株当たり当期純利益	246.30円	278.95円	225.24円	
1株当たり配当金	46.00円	56.00円	52.00円	
1株当たり株主資本	1,751.89円	1,750.67円	1,450.72円	

※ 米国会計基準により連結財務諸表を作成しているため、経常利益区分での表示はありません。

(2)三菱樹脂の概要

① 商号	三菱樹脂株式会社		
② 事業内容	合成樹脂製品の製造及び販売		
③ 設立年月日	昭和18年1月15日		
④ 本店所在地	東京都中央区日本橋本石町一丁目2番2号 三菱樹脂ビル		
⑤ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 吉田 宏		
⑥ 資本金	21,503百万円 (平成21年3月末現在)		
⑦ 発行済株式数	214,742,045株 (平成21年3月末現在)		
⑧ 純資産	76,122百万円 (連結 平成21年3月末現在)		
⑨ 総資産	289,237百万円 (連結 平成21年3月末現在)		
⑩ 決算期	3月		
⑪ 従業員数	6,713人 (連結 平成21年3月末現在)		
⑫ 主要取引先	三菱商事パッケージング(株)、ソニーイーエムシーエス(株)、三菱商事(株)		
⑬ 大株主及び持株比率 (平成21年3月末現在)	株式会社三菱ケミカルホールディングス	100%	
⑭ 主要取引銀行	(株)三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行(株)、農林中央金庫		
⑮ 上場会社との関係等	資本関係	当社は、同社の株式を保有しておりません。 同社は、当社の株式 162,000株(所有割合 0.87%) を保有しております。	
	取引関係	当社は、同社より原材料等の仕入を行なっております。	
	人的関係	該当事項はありません。	

ご注意：本書面は、当社の業務資本提携の実施及び第三者割当による新株式の発行等に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘又は投資勧誘に類する行為を目的とするものではなく、また、そのような内容のものと解釈されるべきものではありません。

	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
⑯ 最近3年間の業績 (連結)	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期
売上高	193,866百万円	190,143百万円	346,180百万円
営業利益	10,737百万円	5,799百万円	△3,500百万円
経常利益	10,195百万円	5,106百万円	△5,948百万円
当期純利益	4,616百万円	1,001百万円	△12,098百万円
1株当たり当期純利益	21.46円	4.66円	△56.33円
1株当たり配当金	5.00円	3.64円	8.06円
1株当たり純資産	290.00円	274.62円	346.21円

(3)JSPの概要

① 商号	株式会社ジェイエスピー(商号 株式会社 JSP)	
② 事業内容	発泡プラスチック、その他合成樹脂製品の製造販売及び輸出、土木・建築工事の設計・請負及び管理	
③ 設立年月日	昭和37年1月23日	
④ 本店所在地	東京都千代田区丸の内三丁目4番2号 新日石ビル	
⑤ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 井上 六郎	
⑥ 資本金	10,128百万円 (平成21年3月末現在)	
⑦ 発行済株式数	31,413,473株 (平成21年3月末現在)	
⑧ 純資産	42,001百万円 (連結 平成21年3月末現在)	
⑨ 総資産	84,316百万円 (連結 平成21年3月末現在)	
⑩ 決算期	3月	
⑪ 従業員数	2,262人 (連結 平成21年3月末現在)	
⑫ 主要取引先	中央化学(株)、林テレンプ(株)、住友林業(株)	
⑬ 大株主及び持株比率 (平成21年3月末現在)	三菱瓦斯化学株式会社	42.06%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8.91%
	三菱化学株式会社	3.92%
⑭ 主要取引銀行	(株)三井住友銀行、(株)三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行(株)	
⑮ 上場会社との関係等	資本関係	当社は、同社の株式 902株(所有割合 0.00%)を保有しております。 同社は、当社の株式 125,000株(所有割合 0.67%)を保有しております。
	取引関係	当社は、同社より原材料等の仕入を行っております。
	人的関係	該当事項はありません。

ご注意：本書面は、当社の業務資本提携の実施及び第三者割当による新株式の発行等に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘又は投資勧誘に類する行為を目的とするものではなく、また、そのような内容のものと解釈されるべきものではありません。

	関連当事者への該当状況		
	該当事項はありません。		
⑩ 最近3年間の業績 (連結)	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期
売上高	95,505百万円	99,407百万円	96,534百万円
営業利益	4,114百万円	5,046百万円	2,701百万円
経常利益	4,119百万円	4,735百万円	2,778百万円
当期純利益	2,357百万円	2,589百万円	1,366百万円
1株当たり当期純利益	75.76円	82.74円	43.74円
1株当たり配当金	12.00円	14.00円	14.00円
1株当たり純資産	1,376.68円	1,425.83円	1,278.38円

III. 日程(予定)

- | | |
|----------------|----------------|
| (1) 平成21年7月3日 | 株式引受契約締結 |
| (2) 平成21年7月16日 | 本臨時株主総会基準日設定公告 |
| (3) 平成21年7月31日 | 本臨時株主総会基準日 |
| (4) 平成21年9月18日 | 本臨時株主総会 |
| (5) 平成21年10月2日 | 申込期日及び払込期日 |

IV. 業績への影響の見通し

本第三者割当増資が本臨時株主総会において承認された場合には、当社は、本業務資本提携を基軸として、戦略的設備投資を実施し、中長期的な業績拡大と収益基盤の迅速な強化を図って参ります。本業務資本提携及び本第三者割当増資による平成21年12月期業績への影響は、現在のところ精査中であり、本日付のプレスリリース「特別損失の発生・繰延税金資産の取崩し並びに平成21年12月期第2四半期累計期間及び通期(連結・個別)の業績予想の修正に関するお知らせ」にてお知らせした業績予想には含まれておりません。業績予想に追加的な修正が必要な場合には速やかに開示いたします。また、今後の本業務資本提携の進捗状況を踏まえた新たな事業計画の概要が確定・判明次第、公表させていただきます。

V. 本臨時株主総会招集のための基準日設定について

1. 本臨時株主総会に係る基準日設定について

平成21年9月18日開催予定の本臨時株主総会において議決権を行使することができる者を定めるため、平成21年7月31日を基準日と定め、同日最終の株主名簿に記録されている株主をもって、その権利を行使することができる者いたします。

- | | |
|----------|--|
| (1) 基準日 | 平成21年7月31日(金)(予定) |
| (2) 公告日 | 平成21年7月16日(木)(予定) |
| (3) 公告方法 | 電子公告(当社ホームページに掲載いたします。)
http://www.chuo-kagaku.co.jp/ir/koukoku.html |

ご注意：本書面は、当社の業務資本提携の実施及び第三者割当による新株式の発行等に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘又は投資勧誘に類する行為を目的とするものではなく、また、そのような内容のものと解釈されるべきものではありません。

2. 本臨時株主総会の付議議案について

上記に記載のとおり、本臨時株主総会において、第三者割当による募集株式の発行の件等について付議する予定です。

本臨時総会の詳細につきましては、当社取締役会において決定次第お知らせいたします。

以 上

ご注意：本書面は、当社の業務資本提携の実施及び第三者割当による新株式の発行等に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘又は投資勧誘に類する行為を目的とするものではなく、また、そのような内容のものと解釈されるべきものではありません。